

政策の基本	人づくり
人づくりの視点	文化・スポーツを通じた人づくり

1 プロジェクトの概要

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県の優れた文化に親しむことを通じて、ふるさとへの愛着と帰属意識を高めるとともに、世代間のつながりを深めていけるよう、文化を通じた人づくりを進めます。 ○ 世代や地域を超えた交流を広げ、つながりを深めながら、健やかに生涯を楽しめるよう、スポーツを通じた人づくりを進めます。
取組の方向	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進 ☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進

2 成果指標等の状況

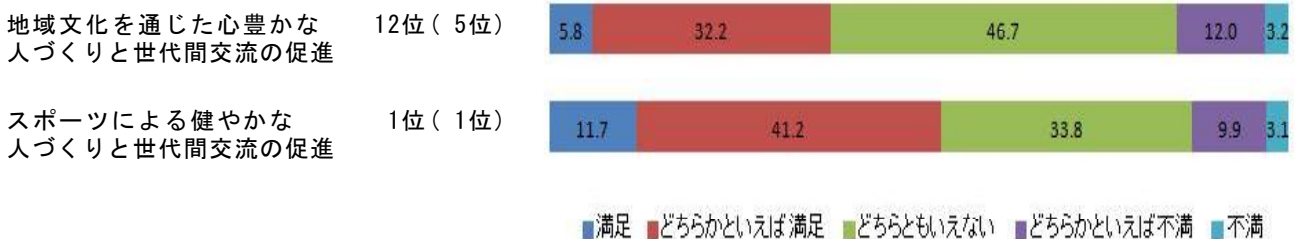
成果指標	基準 ・全国平均 ・全国順位	H22	H23	H24	H25	H26	目標 H27
①芸術・文化活動等参加率	48.1% (H22)	48.1%	54.1%	54.0%			県民2人に1人以上の参加を目指す
出典：県政世論調査	達成見込	—	☀️	☀️			
②スポーツ活動実施率	34.2% (H22)	34.2%	37.1%	36.7%			県民2人に1人以上の実施を目指す
出典：県政世論調査	達成見込	—	☀️	☔️			

(注) 目標達成見込の判断 ☀️ : 概ね順調 ☹️ : やや遅れている ☔️ : 遅れている

【成果指標の分析】

- ① 文化の鑑賞・発表等を行う機会の提供の充実に努めたことなどによって、目標達成に向けて概ね順調です。
- ② 総合型地域スポーツクラブの設置支援など、県民がスポーツを楽しむ環境整備に取り組みましたが、実施率は昨年度を下回っており、目標達成に向けて遅れが生じています。

【平成24年度県民満足度調査結果】



※順位は、「満足」及び「どちらかといえば満足」と回答した割合をもとに順位付けした。()内は昨年度の順位。

【成 果】
<p>☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進</p> <p>○文化を通じた心豊かな人づくり</p> <p>《主な取組》</p> <p>①文化の鑑賞・発表等の機会の提供 総合文化センターでの優れた芸術家による鑑賞会、美術館・博物館での充実した企画展を開催し、県民の皆さんが身近に文化に触れられる機会の提供に努めました。 また、県庁舎1階県民ロビーにおいて「マロニエ県庁コンサート」を開催し、若手演奏家の皆さんに発表の場を提供するほか、コンセール・マロニエ（クラシック音楽界の新進音楽家を対象としたコンクール）の上位入場者等による学校訪問演奏会により、小・中学生に対して鑑賞機会を提供しました。</p>
<p>○文化活動を通じた地域における世代間交流の場づくり</p> <p>《主な取組》</p> <p>①地域の芸術家や伝統芸能保持者等の育成や各種文化芸術活動への支援 ジュニアピアノコンクール、コンセール・マロニエ、ワガノワ・バレエ・アカデミーレッスンなどのコンクールを開催し、新たな芸術文化の担い手の育成を行いました。</p> <p>②文化振興基金の活用による地域の伝統的行事等の保存・継承活動への支援 多彩な文化活動や担い手育成事業を行う団体及び県内各地域における伝統芸能（獅子舞・神楽・太鼓等）の保存・継承活動等に、文化振興基金を活用して19の事業に合計約4,618千円を助成しました。</p>
<p>☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進</p> <p>○スポーツを通じた健やかな人づくり</p> <p>《主な取組》</p> <p>①総合スポーツゾーンの整備検討 有識者等による全体構想策定検討委員会を設置し、基本理念・基本方針や新たに整備する体育館・陸上競技場等の整備方針等を整理しました。</p> <p>②障害者がスポーツしやすい環境づくり 本県障害者スポーツの方向性を検討し、「障害者スポーツあり方検討報告書」を取りまとめるとともに、障害者スポーツ大会やスポーツ教室の開催、指導員等による障害者スポーツ活動の支援を行いました。また、障害者スポーツの裾野拡大のため、キャラバン事業や障害者スポーツ体験事業を実施するとともに、施設情報等を掲載した障害者スポーツガイドを作成・配布し、スポーツに参加しやすい環境づくりを推進しました。</p> <p>《その他》</p> <p>①県民スポーツレクリエーションフェスティバル（とちまるフェスタ）の開催 全国スポレク祭関連18種目を加えて規模を拡大して開催することにより、より多くの県民に幅広くスポーツ・レクリエーション活動に参加する機会を提供することができました。</p> <p>②第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会の開催準備 栃木県実行委員会を設立し、テーマやスローガン等を決定することにより、大会の開催に向けた機運の醸成を図るとともに、カウントダウンタイマーの設置やPRバスの運行、食と農フェアを絡めた1年前イベントの開催、とちまるくんをマスコットとしたキャラバン隊の編成によるPR活動を実施しました。</p>
<p>○気軽にスポーツを楽しめる世代間交流の場づくり</p> <p>《主な取組》</p> <p>①総合型地域スポーツクラブの育成・支援 クラブ創設・運営の核となるクラブマネジャーの養成や、市町村やクラブ等の巡回訪問、啓発活動などを実施し、県民の誰もがスポーツに親しめるクラブの育成を支援したことにより、クラブマネジャーの数は848人と56人増加するとともに、クラブ数は21市町50クラブと1町・2クラブ増加しました。</p> <p>《その他》</p> <p>①第27回全国健康福祉祭とちぎ大会（ねんりんピック栃木2014）開催に向けた準備 県実行委員会を設立し、大会開催に向けた組織体制を整備するとともに、実施要綱や総合開閉会式の基本計画等を策定することにより、開催に向けた準備を着実に進めました。</p>